

令和2年度グリーンカーテン普及啓発事業報告

1 事業の概要

- (1) 目的 室温上昇の抑制による節電及びヒートアイランド現象の緩和に効果のあるグリーンカーテンを市施設に設置することで、職場での地球温暖化対策に取り組みとともに、環境教育及び市民・事業者への啓発にも寄与する。
- (2) 配布施設 47施設
- (3) 配布時期 令和2年5月18日(月)～5月20日(水)

2 アンケート調査結果

(1) 苗の生育状況について

①ゴーヤ

良好	29
不良	11

平均 3.8 m

②つる豆

良好	18
不良	5

平均 4.3 m

③ヘチマ

良好	17
不良	4

平均 4.0 m

(1)①ゴーヤの生育状況



(1)②つる豆の生育状況



(1)③ヘチマの生育状況



(2) うまく育てるコツや工夫、不良の原因について

○良好の場合

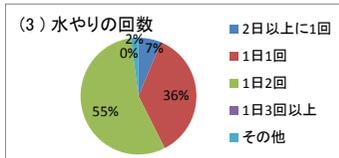
- ・苗が根付くまでは、虫が付かないようにしっかりと観察をしたり、ネットに巻き付いて上に向かっていくまではその方向を人の手により誘導していく。
- ・こまめな雑草取り、虫の除去を行う。
- ・日当たりを考え、南側にプランターを設置した。
- ・連作をさせた計画と春先の土づくり。
- ・大きめ(深め)のプランターを使用して根を広げやすくする。

○不良の原因

- ・日照不足・長雨の影響が大きいと思う。
- ・ネットの編み目が小さいと風通しも悪くなり、手入れもしにくい。

(3) 水やりの回数について

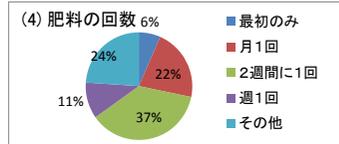
	良好	不良
2日以上に1回	3 (2 (67%))	1 (33%)
1日1回	17 (12 (71%))	5 (29%)
1日2回	26 (19 (73%))	7 (27%)
1日3回以上	0 (0 (0%))	0 (0%)
その他	1 (1 (100%))	0 (0%)



その他：自動散水 (1)

(4) 肥料の回数について

	良好	不良
最初のみ	3 (3 (100%))	0 (0%)
月1回	10 (4 (40%))	6 (60%)
2週間に1回	17 (12 (71%))	5 (29%)
週1回	5 (5 (100%))	0 (0%)
その他	11 (9 (82%))	2 (18%)



その他：3週間に1回 (1)、未回答 (8)、やっていない (2)

(5) 支給した資材以外に使用したものについて (複数回答可)

使用した	33	支柱	19
使用していない	13	ネット	21
		ロープ・ひも	8
		プランター	3
		肥料	3

その他：自動給水装置・ブロック・牛糞堆肥 マルチングシート

(6) 来年も資材の配布について。

希望する	45
希望しない	2

*資材が余ったため

(6) 来年度の資材配布



(7) 希望する資材の配布の内容 (複数回答可)

肥料	34
土、赤玉土	31
ネット	26
プランター	16

その他：支柱・消毒液 水受けトレイ

(8) 次回取り組んでみたい苗について

苗の内訳	
ゴーヤ	13
アサガオ	6
パッションフルーツ	3
きゅうり	1
つる豆	7

その他：ヘチマ、トマト、ひょうたんなど

(9) その他 (試験運用)

- ・パッションフルーツ
2施設に協力いただきパッションフルーツを生育してもらったが、パッションフルーツは葉も大きくしっかりとしているので、グリーンカーテンに適していた。
→ 次年度も試験的に他施設でも行う
- ・完熟牛糞堆肥
土中に新鮮な空気が入りやすくなるので、通気性がよくなる。また水も通りやすく保水性をよくする。微生物を活性化して植物の根が張りやすいふかふかの土にする。
→ 次年度希望カ所に配布予定

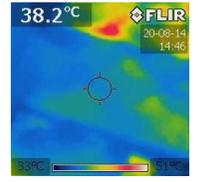
3 グリーンカーテンの効果

- ① 直射日光による室内温度の上昇を防ぐ効果。(すだれより効果が高い。)
- ② 目にも心地よい効果。
- ③ 環境意識の向上が期待できる効果。
- ④ 地域コミュニティの醸成が期待できる効果。

参照：『緑のカーテンによる生活環境改善手法に関する研究』

計測日 8月14日(火) 14時45分
場所 中村町保育所

壁(カーテンあり):
38.2°C



壁(カーテンなし):
48.0°C

